

ORANGE JOURNAL

第5号 (通算412号)

法政大学 校友会報



よき師 よき友 つどひ結べり

www.hoseinet.jp

法政大学校友会

検索

PICK UP CONTENTS

INTERVIEW P.3

こんにちは！卒業生訪問
文化シヤッター株式会社代表取締役社長の潮崎敏彦さんにお話を伺いました。

GUIDANCE P.8

全国卒業生の集い京都大会
11月11日～13日の3日間京都府校友会の主管で記念ゴルフ大会、大会式典・懇親会、エクスカージョンが...



Published by 一般社団法人 法政大学校友会

発行人：桑野 秀光 編集人：宮本 幸彦
〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-3 法政大学九段校舎4階
TEL.03-3264-1831 (代表) FAX.03-3264-4770
E-mail:jimukyoku@hoseinet.jp

第3回定時総会(代表議員会議)開く

持続的発展をめざし
地域ブロック体制を確立

理事29人、監事4人、代表議員102人誕生

法政大学校友会2016年度定時総会が、6月27日午後3時から法政大学ポナード・タワー26階で、全国の地域校友会パートナー、学部・付属校同窓会パートナー、職域・スポーツ団体などの卒業生パートナー組織、年度同期会から選出された代表議員が各地から参加し開催された。



桑野会長の開会挨拶、議長選任で総会が進行



第1号～第4号議案とも賛成多数で承認

豊田信哉副会長の司会で始まり、この一年間に逝去された校友・在学生、熊本震災物故者、軽井沢バス事故犠牲者への黙祷が行われた。

来賓を代表し田中優子法政大学総長(当会名誉会長)が「長期ビジョンの策定に力をそそいで頂きました。年度末までに策定が終了し、

桑野秀光会長は「法政ネットワークが確立でき共に喜びたい」と挨拶(別記)。議事録署名人は、議長および監事全員を指名。総会の議事に移り、議長に桑野会長を選任。林事務局長が出席状況を報告、過半数を満たし本会は成立した。

第1号議案「2015年度事業および決算報告」は、矢部豊監事が「事業報告および付属明細書は、法令および定款に従い当法人の状況を正しく示しているもの

と認めます。理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実認められませんが、計算書類およびその付属明細書および財産目録は、当法人の財産および損益のすべての状況の重要な点において適正に表示しているものと認めます」と監査報告。井上泰一副会長が「2016年3月31日

の各分野で、参加支部の拡大に取り組み。さらに、既卒業生の終身会員への入会呼び掛けを強化して「オール法政のネットワーク拡大」を推進します。大学・後援会との連絡・連携をより進化させ情報収集諸問題への対応力の強化に努めます」と事業計画案を説明。引き続き小林副会長が予算計画案について資料に基づき説明。

第3号議案「理事および監事選任」。第4号議案執行役員承認の件は、議長が資料に基づき提案・説明。審議を行った結果、第1号議案・2号議案・3号議案・4号議案ともそれぞれ賛成多数で承認された。報告事項に入り、1. 定款付属規程改訂、2. 地域ブロック編成改定について、それぞれ豊田副会長が資料に基づき説明。3. パートナー組織登録について、井上副会長が説明。4. 名誉顧問、顧問推薦について桑野議長が説明。林公美事務局長から校友会の年間スケジュールの説明があり総会は閉会となった。

会長あいさつ 桑野 秀光
新ネットワークを活用し
情報の伝達と調整で実行

皆様のご協力をいただき、大幅に縮小した計画です。これに替えて、理事の皆様が1回の割合で集会して情報収集に努めていただきます。本部は必要な情報を適切に届けることが基本です。また、本部経費を削減し、会議開催される理事に必要な経費の補助、資料の配布等をしなければなりません。理事主催の「定例会議」には本部役員が必要に応じて

と認めます。理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実認められませんが、計算書類およびその付属明細書および財産目録は、当法人の財産および損益のすべての状況の重要な点において適正に表示しているものと認めます」と監査報告。井上泰一副会長が「2016年3月31日

の各分野で、参加支部の拡大に取り組み。さらに、既卒業生の終身会員への入会呼び掛けを強化して「オール法政のネットワーク拡大」を推進します。大学・後援会との連絡・連携をより進化させ情報収集諸問題への対応力の強化に努めます」と事業計画案を説明。引き続き小林副会長が予算計画案について資料に基づき説明。

第3号議案「理事および監事選任」。第4号議案執行役員承認の件は、議長が資料に基づき提案・説明。審議を行った結果、第1号議案・2号議案・3号議案・4号議案ともそれぞれ賛成多数で承認された。報告事項に入り、1. 定款付属規程改訂、2. 地域ブロック編成改定について、それぞれ豊田副会長が資料に基づき説明。3. パートナー組織登録について、井上副会長が説明。4. 名誉顧問、顧問推薦について桑野議長が説明。林公美事務局長から校友会の年間スケジュールの説明があり総会は閉会となった。

の各分野で、参加支部の拡大に取り組み。さらに、既卒業生の終身会員への入会呼び掛けを強化して「オール法政のネットワーク拡大」を推進します。大学・後援会との連絡・連携をより進化させ情報収集諸問題への対応力の強化に努めます」と事業計画案を説明。引き続き小林副会長が予算計画案について資料に基づき説明。

第3号議案「理事および監事選任」。第4号議案執行役員承認の件は、議長が資料に基づき提案・説明。審議を行った結果、第1号議案・2号議案・3号議案・4号議案ともそれぞれ賛成多数で承認された。報告事項に入り、1. 定款付属規程改訂、2. 地域ブロック編成改定について、それぞれ豊田副会長が資料に基づき説明。3. パートナー組織登録について、井上副会長が説明。4. 名誉顧問、顧問推薦について桑野議長が説明。林公美事務局長から校友会の年間スケジュールの説明があり総会は閉会となった。



桑野 秀光 (59 法学部) 代表理事



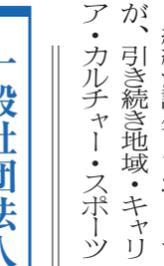
井上 泰一 (68 法学部) 理事



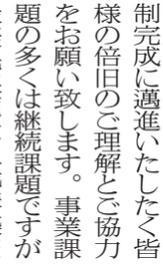
佐々木 郁夫 (69 経営学部) 副会長



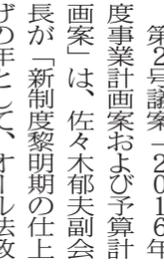
豊田 信哉 (61 法学部) 理事



小林 清宣 (74 法学部) 理事



五明 公男 (68 法学部) 理事



矢部 豊 (65 経営学部) 監事



山崎 正俊 (69 法学部) 監事



松田 利之 (64 経済学部) 監事



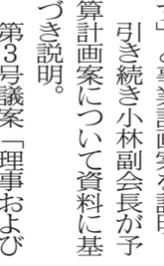
徳安 彰 (社会学部教授) 監事



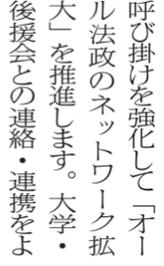
松井 幹夫 (63 法学部) 監事



高橋 敏 (77 社会学部) 監事



田中 義教 (68 法学部) 監事



辻田 実 (55 経済学部) 監事



山崎 正俊 (69 法学部) 監事



山崎 正俊 (69 法学部) 監事



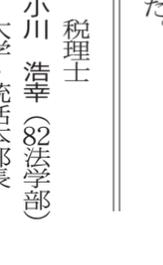
松田 利之 (64 経済学部) 監事



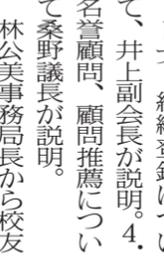
徳安 彰 (社会学部教授) 監事



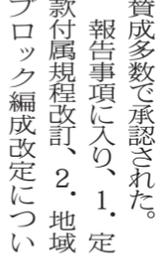
松井 幹夫 (63 法学部) 監事



高橋 敏 (77 社会学部) 監事



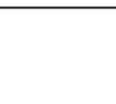
田中 義教 (68 法学部) 監事



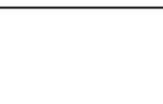
辻田 実 (55 経済学部) 監事



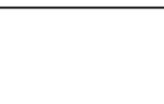
山崎 正俊 (69 法学部) 監事



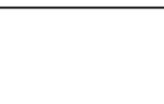
山崎 正俊 (69 法学部) 監事



松田 利之 (64 経済学部) 監事



徳安 彰 (社会学部教授) 監事



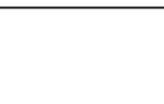
松井 幹夫 (63 法学部) 監事



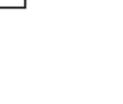
高橋 敏 (77 社会学部) 監事



田中 義教 (68 法学部) 監事



辻田 実 (55 経済学部) 監事



山崎 正俊 (69 法学部) 監事

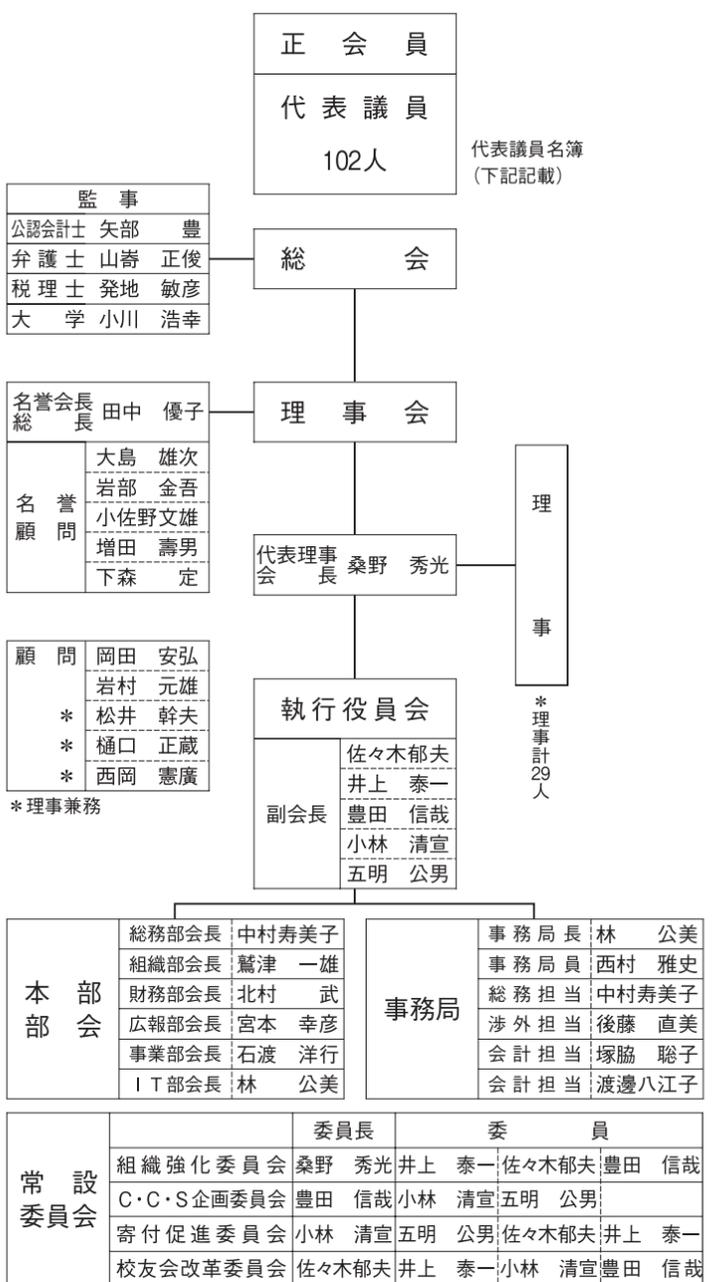
オール法政ネットワークの拡充 法政校友会制度機能を完成

地域校友会

北海道ブロック
北海道校友会 (旭川・岩見沢・小樽・帯広・北見 釧路・札幌・斜里・苫小牧・函館・室蘭)
東北ブロック
青森県校友会 (八戸・弘前)
岩手県校友会
宮城県校友会
秋田県校友会 (能代山本)
山形県校友会 (山形・酒田・鶴岡・米沢)
福島県校友会 (福島・いわき・郡山・会津)



一般社団法人法政大学校友会 新組織



(2017.4.1より)

中国ブロック
広島県校友会
岡山県校友会
山口県校友会
島根県校友会
鳥取県校友会

四国ブロック
愛媛県校友会
香川県校友会
徳島県校友会
高知県校友会

(2017.4.1より)

中四国ブロック
鳥取県校友会
島根県校友会 (松江・出雲・浜田市)
岡山県校友会
広島県校友会 (呉・備後)
山口県校友会 (山口・岩国・宇部・小野田・下関・防府 長北(萩))
徳島県校友会
香川県校友会
愛媛県校友会 (松山・今治・南予・新居浜)
高知県校友会

(2017.4.1より)

関越ブロック
埼玉県校友会
群馬県校友会
新潟県校友会

北関東ブロック
千葉県校友会
茨城県校友会
栃木県校友会

北関東ブロック
茨城県校友会 (日立・茨城南・水戸・茨城西)
栃木県校友会 (宇都宮・小山・鹿沼・佐野)
群馬県校友会 (桐生・高崎・館林・太田・前橋)
埼玉県校友会 (川越・さいたま市・飯能・深谷・川口)
千葉県校友会 (千葉中央・松戸・外房・成田・船橋・内房)
新潟県校友会 (新潟・柏崎・上越・十日町・長岡・糸魚川 小千谷魚沼・佐渡)

南関東ブロック
神奈川県校友会 (横浜・鎌倉・相模・厚木・川崎・川崎法友)
静岡県校友会 (静岡・熱海・清水・沼津・浜松・富士・三島)
山梨県校友会

東京ブロック
東京都校友会 (葛飾・荒川・江戸川・江東・品川・杉並・世田谷 台東・板橋・中央・千代田・豊島・中野・練馬・港 目黒・渋谷・八王子・府中・三鷹・東京多摩北部 日野・多摩・東東京・新宿・文京・町田)

北信ブロック
富山県校友会
石川県校友会
福井県校友会
長野県校友会 (長野・南信・松本 東信)

中部ブロック
岐阜県校友会
愛知県校友会 (半田・愛知・岡崎・名古屋)
三重県校友会

関西ブロック
滋賀県校友会
京都府校友会
大阪府校友会
兵庫県校友会

九州・沖縄ブロック
福岡県校友会 (北九州・筑豊・福岡県南)
佐賀県校友会
長崎県校友会 (佐世保・諫早)
熊本県校友会 (八代)
大分県校友会
宮崎県校友会
鹿児島県校友会
沖縄県校友会

正会員40人に1人の割合をもって選出される代表議員102人が決まりました。

代表議員が選出されました

代表議員は、パートナー組織の正会員の中から選出され、理事も選任されました。

- 齊藤 友嘉 (76法学部)
- 加藤 毅 (59経済学部)
- 菅野 里見 (66経済学部)
- 中正美 (74社会学部)
- 三海 眞一 (73経営学部)
- 村主 康和 (73工学部)
- 高村 嘉昭 (69経済学部)
- 加藤 高男 (75法学部)
- 芝辻 啓和 (91工学部)
- 櫻井 忠 (84経営学部)
- 原 和彦 (81経済学部)
- 小倉 久子 (58女子高校)
- 齋藤 章彦 (08専門職大学)
- 藤井 幸一 (73社会学部)
- 若山 直 (67経済学部)
- 北馬 直 (67経済学部)
- 尾町 雅文 (75経済学部)
- 宮城 雅文 (75経済学部)
- 山本 勇一郎 (66経営学部)
- 山形 健司 (66経営学部)
- 木村 昇 (60経済学部)
- 福島 眞 (61経済学部)
- 茨城 眞 (63法学部)
- 百目鬼 博行 (63法学部)
- 茨城 眞 (63法学部)
- 竹田 平 (58法学部)
- 柳澤 昭吉 (63社会学部)
- 群馬 眞 (63社会学部)
- 大井 眞 (63社会学部)
- 高田 眞 (73文学部)
- 山口 宣道 (74経済学部)
- 埼玉 眞 (74経済学部)
- 古市 博文 (78経営学部)
- 岩橋 成行 (66社会学部)
- 古山 弘 (73工学部)
- 古山 徳雄 (64経済学部)
- 新沼 眞 (64経済学部)
- 小針 久 (64経済学部)
- 神奈川 眞 (63経営学部)
- 佐々木 眞 (63経営学部)
- 神奈川 眞 (63経営学部)
- 川原 眞 (92工学部)
- 樋泉 眞 (63社会学部)
- 山梨 眞 (70工学部)
- 白田 眞 (70工学部)
- 山本 眞 (69経営学部)
- 小林 眞 (57経済学部)
- 河原 眞 (65経済学部)
- 大塚 眞 (77法学部)
- 堀場 眞 (65経営学部)
- 前田 眞 (73法学部)
- 富山 眞 (71経営学部)
- 山田 眞 (71経営学部)
- 富山 眞 (82経営学部)
- 富山 眞 (67経済学部)
- 福井 眞 (66経営学部)
- 福井 眞 (64法学部)
- 長野 眞 (61経済学部)
- 北川 眞 (61経済学部)
- 松岡 眞 (61経済学部)
- 愛知 眞 (64経済学部)
- 後藤 眞 (64経済学部)
- 三重 眞 (75経営学部)
- 外池 眞 (75経営学部)
- 滋賀 眞 (58経済学部)
- 野口 眞 (58経済学部)
- 京都 眞 (66社会学部)
- 山本 眞 (66社会学部)
- 鯛 眞 (64文学部)
- 兵庫 眞 (81法学部)
- 島根 眞 (76経営学部)
- 岡山 眞 (60経済学部)
- 打越 眞 (75社会学部)
- 長野 眞 (75社会学部)
- 愛媛 眞 (79経営学部)
- 村田 眞 (79経営学部)
- 愛媛 眞 (72法学部)
- 上田 眞 (72法学部)
- 福岡 眞 (73法学部)
- 福岡 眞 (73法学部)
- 岩下 眞 (65文学部)
- 熊本 眞 (72経営学部)
- 柳原 眞 (72経営学部)
- 大分 眞 (66経営学部)
- 高穂 眞 (66経営学部)
- 宮崎 眞 (88法学部)
- 大橋 眞 (77法学部)
- 菅谷 眞 (77法学部)
- 岡本 眞 (84経営学部)
- 応援 眞 (84経営学部)
- 長 眞 (84経営学部)
- 磯前 眞 (78文学部)
- ラベ 眞 (70文学部)
- 藤井 眞 (70文学部)
- ワンダー 眞 (85法学部)
- 西尾 眞 (85法学部)
- 岡本 眞 (72経営学部)
- 林 眞 (84法学部)
- 東 眞 (69経営学部)
- 土居 眞 (83工学部)
- 酒井 眞 (73経営学部)
- 笠井 眞 (75経営学部)
- 池田 眞 (68経営学部)
- 法友 眞 (69経営学部)
- 潮崎 眞 (69経営学部)
- 文化 眞 (69経営学部)
- 小岩井 眞 (83法学部)
- 小松 眞 (86経営学部)
- 及川 眞 (84経営学部)
- 木嶋 眞 (80経営学部)
- 尾崎 眞 (87経営学部)
- 吉田 眞 (82法学部)
- 山崎 眞 (90経営学部)
- 飯塚 眞 (73経営学部)
- 石川 眞 (82経営学部)
- 米山 眞 (65工学部)
- 池田 眞 (71経営学部)
- 鳴鳴 眞 (86社会学部)
- 中嶋 眞 (75法学部)
- 確井 眞 (83法学部)
- 関 眞 (63経営学部)
- 鎌田 眞 (13社会学部)
- 石坂 眞 (13社会学部)
- 木村 眞 (13人間環境学部)
- 宮澤 眞 (14経営学部)
- 宮下 眞 (14国際文化学部)
- 岩間 眞 (14キャリア学)
- 新井 眞 (15国際文化)
- 池田 眞 (15社会学部)
- 宮崎 眞 (15経営学部)
- 宮崎 眞 (15経営学部)

INTERVIEW

こんにちは！
卒業生訪問

文化シャッター株式会社 代表取締役社長 潮崎 敏彦さん

各種シャッター、ビル建材、住宅建材を製造・販売する総合建材企業として、暮らしに役立つ製品とサービスを提供。早くも2020年までの中期経営計画を策定し、『進化する快適環境のソリューショングループ』をめざし、新商品開発や新事業、M&Aの新たな挑戦に向けスタートさせた潮崎敏彦さん。

(編集・宮本幸彦、構成・伊藤正義、写真・高見佳宏)



しおぎき・としひこ
1947年12月13日生まれ、東京都出身。70年3月経済学部卒業。同年3月日本文化シャッター(株)入社。84年4月福岡工場長。90年4月千葉支店長。93年4月システム部長。98年10月人事部長。2006年4月執行役員人事部長。07年4月執行役員業務担当。同年6月取締役上席執行役員業務担当。09年4月取締役常務執行役員企画管理本部長。11年4月取締役常務執行役員業務担当。12年6月取締役専務執行役員業務担当。16年4月代表取締役社長執行役員社長(現任)

(社 是)
誠実・努力・奉仕

フォー・ユーで、企業は人育ての競争

(理 念)
行動・貢献・前進

伝統あるESSに入学
今でも同期・後輩と交流

一野球が好きで法政大学に入学されたとか…

野球少年でしたので、とにかく神宮球場で野球を観戦したかったので、東京六大学の大学に入学したい思いで、法政を受験しました。

高校時代から大学入学後は英会話クラブに入ろうと思っていましたので英語研究会(ESS)に入学しました。文系のクラブでは一番古く常時170人前後の部員が在籍していました。年2回の合宿、関西や東北方面への遠征、各地域の大学とのジョイントミーティング(スピーチ・ディベート・ディスカッション・ドラマの4つの活動)を部員全員で取り組みました。3年次で財務部長になり4年間明けても暮れても英語研究会での活動に没頭しました。

今でも年4回程度の同期会を始め後輩とも頻繁に会って交流を続けていますが本当に楽しい仲間です。

働きやすい職場創りを
工場・支店時代に表彰

一4月1日に社長に就任されましたが
上司として心掛けていたことは、社員に働きやすい職場を創ってあげること、意見



年2回の英語研究会の合宿、67年

をよく聞いてあげることです。また、社員が退社するときに入社してよかったと思われる会社にしていきたくと思っています。企業は人育ての競争です。人育てが業績を上げることになると思います。

当社では年一回、営業・工場・業務部門ごとに優秀な職場を選ぶ全国表彰があります。福岡工場長、福岡支店長、千葉支店長時代の3回表彰を受けました。どの部署でも本当に部下に恵まれたと感謝しています。

日常と非日常を心掛け
気分転換に家庭菜園を

一ご趣味と健康への取り組みは
旅行と家庭菜園です。人生の中には日常と非日常があります。会社に来ることと家庭にすることが日常で、旅行をしたり美術館・博物館に行ったり映画を観たり本を読んだりすることが非日常です。社会は狭い気分転換もなかなかできませんから非日常が大切になります。非日常にきちんと取り組むことで日常も生き生きとした活動ができると思いますので、私は非日常を大切にしています。

毎年経済学部卒の仲間と八ヶ岳の先輩の別荘を拠点に各地を巡るなどいつも法政の仲間中心の旅行です。他愛のない話をつまみに夜が明けるまで酒を飲み交わすなど楽

しい一時を過ごしています。
気分転換を図るため近所に借りた菜園に行っています。健康のために特別に取り組んではいませんが、嫌なことは引きずらず、ストレスが溜まらないよう意識して気分転換を心掛けています。

利他の心に教えられる
我以外皆我師也で学ぶ

一最近読まれた印象に残った本は
梅原猛の『梅原猛の授業 仏教』です。仏教と言うのは、利他の心、利益の利に他人の他です。まずは他人を大切にしないということです。

当社では、フォー・ユーの心と訳しています。フォー・ミーでなくフォー・ユーです。自分が先に来るのではなくお客様が先に来るんだよ、お客様のために働きなさい、これが利他の心だと説いています。多岐にわたって教えてくれる本です。

一座石の銘は
論語の言葉を変容して吉川英治の『宮本武蔵』という小説の中に「我以外皆我師也」という言葉を残しています。

自分以外の人でも物でも皆自分に何かを教えてくれる先生であるという意味で、いろんなことを吸収して学んで成長しています。すべての人から、学べるということだと思います。

一生懸命誇れるものを
入社6年目に渡米体験

一在学生へのアドバイスを
4年間の学生生活で「私はこういうことを一生懸命やりました」と言えるように何でもいいから自分が誇れるものを作ってほしいと思います。当社では、面接のとき4年間何をやったんですか、誇れるものをお話し下さいと聞きます。4年間しかできないことが人生には沢山あると思います。

私は、大学時代アメリカに行きたくて仕方がなかったのですが、学生の身分では無理でした。入社6年目の8月に1カ月の休暇を取り往復チケットだけを用意して渡米しました。英語研究会にいましたので会話には困りません。大国アメリカを身をもって体験したことで、その後の人生への大きな自信となりました。

とにかく、4年間の学生生活を有意義に過ごして下さい。

一校友会へひとこと
国内はもとより海外にもある大きな組織ですから、一步一步着実に諸問題に取り組んでいくことが大事だと思います。一般社団法人化して3年しか経っていません。桑野会長が打ち出す施策を会員全員が一致団結し実現に向けて行動していくことが重要だと思います。



経済学部同窓会の仲間と、奈良・旧斑鳩へ



入社式で新入社員決意表明を。70年



86年度下期業績表彰での受賞式

個性豊かな大学時代の仲間
土木工学科を卒業し、現在は建築設計事務所を設立し、様々な建築物の設計を行っています。建築設計を一通り手がける建築単体にとどまらない暮らしや社会に対する提案を心がけており、クライアントに貢献し、これから迎える新しい時代仲間が内定をもらい出す



須藤 剛
03年 工学科 土木工学科卒
須藤剛建築設計事務所

大学時代の私は、希望の学科に進めず、自分の夢や目標を失ったように感じていました。ですが、仲間が励まされました。今でも折に触れ集まっては何でも話せる気がおけない関係です。大学生活も終盤を迎え、仲間が内定をもらい出す頃、自分が将来何をやりたか、改めて向き合うようになってきました。希望と異なる学科に進みながらも建築を目指したのは、個性豊かな仲間がいたからで、そんな中で入学前に希望していた建築設計の道を進むことに決まっています。学んだことは異なりますが、設計事務所には、大学時代の仲間と会う機会があります。今に至りまで、大学の重責から解放され、リラックスして過ごすことの出来る大切な時間となっています。

審判員からお祭り男へ
学生時代から小学生のバレーボール指導に関わり、その縁で、審判活動を行うようになった。全国の大会に派遣審判員として参加し、2005年度から、子どもバレーボールで、子供たちを指導する。バレーボールは、世界各々の大会に派遣審判員として参加し、2005年度から、子どもバレーボールで、子供たちを指導する。バレーボールは、世界各々の大会に派遣審判員として参加し、2005年度から、子どもバレーボールで、子供たちを指導する。



藤田 明義
83年 法学部 法律学科卒
法政大学川越法友会 幹事

ら、埼玉県バレーボール協会の審判委員長として多くの大会の運営に携わりました。世界選手権やワールドカップに挑戦し、特に、川越まつりに精力を傾けています。伝統を受け継ぎ、守り引き継ぐため、汗をかいています。

70年安保と学生時代
私が大学に入学したのは1968年、70年安保が目前に迫っていました。学内には吉田秀夫先生の「社会は条約破棄を叫んで廊下・保障論」。今では当たり前教室の壁には一面にアジビラが貼られ、集会・アジ演問題、年金問題、農村医療



千々和みどり
72年 社会学部 社会学科卒
川崎市茶華道協会 常任理事

が日常で、校門前には機動隊車両が常駐していました。マスメディアに興味を持ち、広告研究会に在籍しました。大学に入学した。問題等を新鮮な感覚で学びました。また、群集心理、マスメディアに興味を持ち、広告研究会に在籍しました。

ESSAY
校友随想
法政お母が母校を卒業して数年、各地で活躍し、その後の人生模様を寄稿願った。

PARTNER NEWS

パートナー

地域・卒業生団体
学部・付属校同窓会 だより

構成 栄作 欣佳 龍太 弘徳
企画 原川 見村 本松 田
編集 相高 中松 矢

東京都校友会

「東京法政まつり in 台東」を多彩に開催

東京都校友会は、法政大学東京都校友会会員の集い「東京法政まつり in 台東」(主催・法政大学東京都校友会、主管 同台東法友会)を6月4日(土) 16時30分から浅草ビューホテルで開催しました。



台東法友会 河原義朗会長

公開放演は、大正大学講師で浅草寺山内法善院塩入亮兼任職による「川柳で読み解く浅草寺」。川柳を通して江戸の生活様様を再現し、氏の独特の雰囲気を感じ出す語り口が引き込まれました。引き続き、法政大学交響楽団・弦楽四重奏によるミニコンサートは、音色が響きのすばらしい演奏で参加者を魅了しました。



浅草寺山内法善院 塩入亮兼任職



法政大学交響楽団弦楽四重奏

ご協力で215人の参加があり深く感謝致します。また、慶応・東京・明治・立教・早稲田・青山・中央・東海・日本の9校の大学OB・OG各組織の方々からご臨席いただきました。ぜひ情報交換の場にしていただければと思います」と開会の挨拶。引き続き、高根典文東京都校友会会長の挨拶、服部征夫台東区長による歓迎の挨拶の後、来賓

SERIES 校友会紹介

長野県校友会

新体制活性化への取り組み

平成27年度の長野県校友会として行っていました。総会が昨年の6月20日、上田市の上田温泉、ホテル祥園において100余名の参加をもって盛大に開催されました(写真)。当日は法政大学スポーツ健康学部、前学部長の山本教授をお招きし、「プロアスリートから子どもまでスポーツ界の人づくり」と題してスポーツに関する大変興味深いお話を公開放演と

また、総会では平成26年度の事業報告・決算報告と平成27年度の事業計画・予算案が審議され全会一致で承認された後、役員改選が行われ、青柳薫副会長(松本法友会会長)が新会長に選任され、加藤正



長野県校友会総会

男前会長は特別相談役に就きました。さて、長野県内での校友会活動については、地域の特性として、県内が4地域に分かれて行われてきました。北信、中信、東信、南信の4地域であります。北信は長野法友会、中信は松本法友会、東信は東信法友会、南信は南信法友会として活動中です。それぞれ独自の地域性があり、一つにまとめることは難しいのではなから進めていかなくてはならないと思

支部分立、そして、一般社団法人化による長野県校友会総会の開催へと、つながって活動しています。現在は、毎年4地域が持ち回り、担当地域はそれぞれ地元の組織の活性化に向けての取り組みが始まっています。全卒業生が校友会加入という時代を迎えてどのように世代間交流を図っていくのか、後援会の皆様とも連携をとりながら進めていかなければと思

事務局 近藤晴彦

神奈川県校友会

台湾校友会との交流夕食会

去る4月22日(金) 18時から、「マホロバマインズ三浦」において台湾校友会・在日法政台友会(14人)と神奈川県校友会(16人)との交流夕食会が開催された(写真)。本年2月に神奈川県校友会会員11人が台湾(台北)訪問時に夕食会へ招待を受け、懇親が深め



台湾校友会との交流夕食会

が経過したばかりの時期における再会であった。今回の来日にあたり、台湾校友会の皆様は、前日に市ヶ谷キャンパスで田中総長への表敬訪問を行った。前年に正式な校友会として認定されたことから初めての訪問である。校友会本部では正式に海外団体のパートナー組織認定のセレモニーとして校友会旗贈呈式が行われた。当日の夕食会場である「マホロバマインズ三浦」は、相模湾を間近に眺望す

山梨県校友会

大勢が参加した定期総会

平成28年度総会を5月7日甲府市のホテルニュー芙蓉で開催し45人の会員が出席しました。来賓として桑野秀光校友会会長、永崎秀一郎神奈川県校友会会長、川原章寛静岡県校友会会長、浅野広人入試センター課長、勝保吉通入試センター職員、野尻政彦後援会山梨県支部長をお迎えし、総会の司会は坂本敦副会長の進行で行われました。村松章雄副会長の始めの言葉、会長と来賓の挨拶が行われ、樋泉が議長となり、



山梨県校友会総会

今年も赤池文哉、堀内邦満両会員の努力により数名の新会員が参加して下さりましたので、近年にない大勢の参加をいただきました。会員間の会話も盛り上がり、興与真幸名支部長の音頭で万歳三唱、木戸口昭夫幹事のハーモニカ演奏により、全員で校歌を斉唱し、田中紀雄事務局次長の終りの言葉で宴を閉じました。(会長 樋泉智男)

兵庫県校友会

京都大会へエール

平成28年度定期総会および親睦会が6月10日(金)、林俊樹氏(42・文)の経営する神戸飯店・新長田店で、新参加者を含め30人で開催されました。今回は、一般社団法人法政大学校友会からいただいた「兵庫県校友会」の新しい旗を披露する事が出来ました。

埼玉県校友会

三宅宏実さんの五輪出場激励会

法政大学のOGで重量挙げの三宅宏実さんがアテネ

平成27年度事業報告会計報告及び監査報告について、また、28年度事業計画及び予算案について審議し、終りの言葉を内藤秀明副幹事長が述べて総会は終了しました。その後、記念撮影(写真)を行い場所を変えて懇親会に移り司会を山上真史事務局長進行のもと、出席者の中で最年長の菊島兵衛参与の乾杯音頭で宴は始まりました。



三宅宏実さんの五輪出場激励会

OB・チヨロ・池ボチャは当たり前、場所は名門、城陽カントリー倶楽部で、グリーンの難しさは天下第一品、3パット連続出さず、そんな訳でスコアのレベルは低い。ベスグロが95でした。今回のコンペは、11月の京都大会の下見を兼ねた調査ゴルフです。コースレイアウト・難易度・カートの扱い・キャディのマナー・茶店の対応・昼食メニュー・コンパールの設えを見てください。全て満足のいくゴルフ場でした。



【5面へつづく】

【4面から続き】

加・協力などについてお話しいただきました。

懇親会は丸谷皓二氏(30・経)の乾杯で始まり、和やかな会をユーモアあふれる室山皓之助事務局長(37・経)のリードで、参加者の自己紹介も交え、恒例のビンゴゲームで楽しい時間を過ごしました。

校歌斉唱は、大崎貞夫氏(36・経、応援副リーダー長)によって、声高らかに歌い、次回を楽しみに散会致しました。

内房支部

内房に支部が発足

千葉県校友会内房支部の設立総会が5月28日、木更津市の木更津富士屋・季眺

SERIES 卒業生パートナー紹介



全国校友の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

創立90周年を経て心新た

応援団OB・OG会

校友会パートナー組織の一員である法政大学応援団OB・OG会について紹介させていただきます。

現在団員数は120人を超えています。OB・OG会はその活動を余の組織になっております。サポートすることを使命と

で、約80人が出席して盛大に開かれた。支部は東京湾岸の木更津、君津、富津、袖ヶ浦4市の卒業生61人で

の会員を集めて支部を結成したことに大変驚いている。などお祝辞を頂戴した。



川越法友会

盛大に設立20周年記念大会

2月13日(土)、埼玉県川越市にある川越プリンスホテル9階スカイバンケットホールにて、川越法友会設立20周年記念大会・新年会

長もご臨席されました。開会宣言の後、金子正之川越法友会会長の挨拶、来賓で

新宿法友会

世界の新宿に恥じない組織作り

新宿法友会は、3月12日(土)の総会において発足一周年を迎えました。「ビジネス都市新宿に相応しい



松戸支部

創立50周年を終え新しい一歩

3月4日(金)松戸商工会議所大ホールで70人の会員参加のもと平成28年度総会を開催しました。

冒頭、廣野支部長は「昨年支部創立50周年を迎え、今年度は新たな歴史の出発点として会員相互の親睦と連携強化を目指し、校友会の更なる発展に尽くしたい」と挨拶しました。

1回の例会の他、暑気払いや日帰り旅行などの催しを年数回、自由で和やかな雰囲気のもと、開催しております。活動の様子はフェイスブックにて、随時紹介しております。ご興味やご関心のある方はぜひご参加ください。

活動をしよう!」を合言葉に3月30日(水)には、第一回ビジネス交流会を開催。法政大学OGの税理士

市役所法友会の橋本会長に乾杯で歓談に入り、大学院博士課程に在籍のポカ

となり、川崎校友会が会員の皆様とともに更なる絆を強めるものと欲びに堪えま

「地方創生」と題し講演。「私は46歳になります。永田町で代議士秘書を長年務

法政大学常務理事の乾杯で開宴し、会場では市長、総



川崎校友会

川崎校友会便り発行に当たって

法薫風薫るさわやかな季節となりました。

この度「法政大学川崎校友会便り」を発行する運び

校友会事業部会

六大学野球秋季リーグ戦に応援を

5月7日(土)に法政対明治戦を校友会として学生応援席に陣取り、熱い応援を行いました。

また、米軍基地が所在するまちとして、沖縄の基地負担を軽減するために、米軍再編ロードマップで示された普天間基地に配備されていた空中給油機の岩国基地への移駐を了承しました。

出席市長(順不同) 鈴木直道・夕張市長、稲葉本治・下妻市長、新井利明

市長会

第三回全国法政大学市長会を開催

全国法政大学市長会(20市長)を6月7日(火)法政大学九段校舎で14人が参加し開催しました。

引き続き、総会に入り、黒崎武英市政担当専門職が議長を務め、会則を説明、

引き続き、総会に入り、黒崎武英市政担当専門職が議長を務め、会則を説明、

日頃は活動に多大なるご理解、ご協力をいただきまして、心より感謝、御礼を申し上げます。

この度「法政大学川崎校友会便り」を発行する運び

引き続き、総会に入り、黒崎武英市政担当専門職が議長を務め、会則を説明、



法学部同窓会

埼玉県知事が講演

本年度定期総会では、埼玉県知事・上田清司氏に講演をお願いしました。「県政改革について」成果を出す行政」とのテーマで、熱弁を振るっていただきました。

本年9月以降は、東京六大学野球の観戦、文化的行事を企画・実施したり、12月には忘年会を予定しています。

法学部同窓会は、来年度に20周年を迎えますが、記念事業として、法学部の学生を対象とした寄付講座の開設を目指しています。この寄付講座は、法学部卒業生に講師をお願いし、企業や役所等での多様な職業経験を踏まえて、在学生の勉学の参考になる内容を語って貰うことなどを構想しています。

経済学部同窓会

伝統行事の数々

◎親睦忘年パーティー 11月26日(土)、市ヶ谷キャンパスで、大学・学部の近況報告、講演、長寿会員の祝賀、余興等多彩に。◎散策の会 上野の博物館見学、芝浦運河巡りを計画。◎公開グレードアップ講座

10月に第12回を開催

◎教授会との懇談会

10月に学生支援など同窓会の学部協力等をテーマに開催。◎就活支援セミナー 10月19日(水)、社会学部同窓会と共催、多摩4学部教授会後援、キャリアセンター協賛で行う(第22回)。

◎学生プレゼンテーション大会後援 12月に、多摩で開催予定。経済学部学生会主催、学生会運営、同窓会が後援し審査員も務める。(小倉尚1965年卒)



留学生に卒業記念品を贈る辻田同窓会長(本年3月)

文学部同窓会

多磨霊園を訪ねる

今年の春の特別企画として、5月14日(土)午後一時、西武多磨川線「多磨」駅に16人が集まりました。多磨霊園は、面積二八万坪で、大正十二年に開園しました。当時、この地は「北多磨郡多磨村」でしたので、「多磨」の字が使われていた。



多磨霊園正門前にて

経営学部同窓会

多彩なイベントを計画

◎「法政フェア」でのブース開設 9月25日(日) ◎トップマネジメントセミナー 10月19日(水) ◎六大学野球秋季リーグ戦応援観戦 10月予定

◎経営学部教授との懇親会 平成29年1月20日(金) 詳細はホームページにて。皆様のご参加お待ちしております。

社会学部同窓会

HP改定と事務局

社会学部同窓会は過去2年間、活動の活性化と会員拡大を目指して基盤整備に努めてきました。昨年度は重点事業としてホームページ改定、会員名簿整理に取り組みました。また、本年5月には事務局を社会学部棟11階1101号室に移転することができました。

理系同窓会

第19回 法匠展

9月13日~18日 場所：新宿西口中央公園「エコギャラリー新宿」1階「エコギャラリー」

大江宏實・今年の受賞者小宮みちるさんの出展が決まりました。インスタレーション・岩佐明彦先生 「エアークラウド」

法政高校同窓会

演劇部の活躍

昨年は「春公演」をとても楽しく観させていただきました。そして同窓会会報に寄稿をいただき同窓会としても大変注目をしておりました。昨年度は3回の舞台を観ることが出来ました。



2015年ホームカミングデーの様子

法政二中高同窓会

文化支援プロジェクト事業展開

二中高同窓会では、平成28年4月より法政二中高の共学化を契機に母校の更なるブランド力向上のため、新たな事業を展開することを決定しました。

名称は、「文化支援プロジェクト」。具体的には二高出身の著名人を招いて、講演や実技指導を行うものである。

3回目は「春公演・NO BUNGA」で戦国時代の武将と家臣が現代にタイムスリップして高校生になつてしまふユニークなロング作品で、とても楽しく観させていただきました。春公演・鈴掛祭では、受付で部員自ら手作りのパンフレット・アンケートを配布し、帰りにはアンケートを回収しながら見送りをしてくれましたが、その時の部員達の雰囲気がとても学生らしく、楽しい部活なのだろうなと思わせてくれました。ぜひ、皆様にも機会があれば足を運んでいただきたいと思っております。

法政女子同窓会

総会を無事終えて

女子高は平成28年度の活動に入りました。会報は「法政女子倶楽部」今年49号の発行、秋のオレシ祭での談話室開設、バザーの開催、ホームカミングデー卒業二十年の会の開催が活動の三本柱。

二十年度の会は、恩師やクラスメイトとの20年ぶりの再会に会場は大いに盛り上ります。バザーは冬期からの出店協力と、有志による手作り品(今年は防災頭巾も)の製作販売、陶器市も企画し、5年間続けたバザーの収益金は「東日本大震災」から「熊本大分大震災」へと義援金の送り先を変更しました。

平成28年6月に第1回プロジェクトとして、法政大 学人間環境学部教授・小島聡氏をお招きし、講演を行った。今後、中長期的な事業として、各界で活躍するOB・関係者を通して、母校の素晴らしさを紹介していきたい。

新社長

ご就任おめでとうございます

宮田 浩美氏(みやた・ひろみ) 経済学部卒。84年スウェーデン入社。神奈川県出身。55歳。4月1日就任。

野呂 裕一氏(のろ・ゆういち) 経済学部卒。06年燦ホールディングス入社。東京都出身。53歳。4月1日就任。

石川 澄夫氏(いしかわ・すみお) 工学部卒。75年碧海信用金庫入社。愛知県出身。65歳。4月1日就任。

校友会

佐伯弘治名誉顧問逝去



平成28年永眠 2月3日(享年88歳)

佐伯弘治名誉顧問は、平成28年2月3日享年88歳にて永眠されました。3月24日青山葬儀所において、日通学園園長、流通経済大学名誉学長・国士館理事長を務められた日通学園・国士館による偲ぶ会が行われ、多くの関係者が佐伯さんの生前のご遺徳を偲ばれて、多くの関係者が佐伯さんに就任し、幅広く活躍されています。

事務局

だより

大学の一斉休暇8月13日(土)~19日(金)に合わせて事務局もお休みさせていただきます。

同期会だより

海外や地方への配属が決まった方などは、是非お近くの校友会を尋ねてください。日本全国、世界各地の校友会組織が皆さんを支えています。

法政大学校友会（同窓会）は、東京六大学初の一般社団法人として2014年の4月にスタートしました。大学卒業と同時に終身会員となられた2013・2014・2015年度の卒業生1万8千余名をお迎えして、校友会終身会員は、5月末現在、約2万4千名の大所帯となりました。

校友会には、日本全国、世界各地に皆さんを支える組織があります。都道府県校友会、学部同窓会だけではなく、スポーツ（OB・OG会）組織、職域（職種や会社）組織など、さまざまな卒業生組織（パートナー組織）があります。迷ったとき、困ったときは、是非お近くの校友会を尋ねてください。きっと皆さんの力になれると思います。

校友会の同期会事務局では、各年度の代表議員の皆様とも意見交換を重ねております。「法政大学を卒業して良かった」、「校友会の終身会員で良かった」と思っていたかのように、魅力的な法政ネットワークを構築していきたいと思っております。そして、是非、同期会の皆さんのアイデア、ご意見、ご要望をお聞かせください。

同期会事務局 中村寿美子

山中正竹氏が野球殿堂入り!

法政大学野球部OBであり、監督でもあった山中正竹氏（経済学部・1970年卒業）が野球殿堂入りされました。

法政大学野球部で投手として活躍。東京六大学リーグ通算48勝の記録は未だに破られていません。

バルセロナ五輪では日本代表監督として銅メダル、本学野球部監督としても東京六大学リーグで7回の優勝へ導いています。



リオオリンピック 「法政」を応援しよう!

青木智美（社会学部4年）選手が、リオ五輪800mフリーリレーのメンバーに選出されています。

重量挙げの三宅宏実選手をはじめ、他にも「法政」出身選手が出場します。

「日の丸」と「法政」の誇りにかけて、きっと活躍してくれるはず。リオオリンピック・パラリンピック大会は、オール法政で応援しましょう!



「スポーツ法政」定期購読のご案内

法政のスポーツ情報に特化した現役学生が発行する「スポーツ法政」

「スポーツ法政」は卒業後も定期購読をすることが出来ます。定期購読いただくことで法政スポーツ全体の活性化に繋がります。是非、彼らの活動を支援しましょう。詳しくは、スポーツ法政新聞会のホームページをご覧ください。
www.sports-hosei.net/



2017年 第93回箱根駅伝予選会 特別応援企画

箱根への道

箱根にかける選手の気持ちを想像してほしい

結果はもちろん重要だ。昨年度の第92回箱根駅伝は総合19位。悲しく、そして母校を愛するが故に不甲斐なく受け止めた法政関係者も多いだろう。しかし、選手の気持ちを想像した人はどれだけいたのだろうか。彼らは、法政の責任と誇りにかけて精一杯走った。知らない人が多いだろうが、出場したほとんどの選手が自己ベストをマークしている。（敬称略）

着実に、確実に。

オレンジエクスプレスの愛称で親しまれ、箱根駅伝歴代4位の76回もの出場回数を誇る法政であるが、近年は大きなインパクトを残しているとは言いがたい。しかし、今年で坪田智夫駅伝監督体制も4年目。就任1年目のシード落ち、翌年の予選会落ちと苦しい時期もあったが、昨年には予選会を7位で通過し再び箱根路へと返り咲いた。少しずつではあるが確実に復権への道を歩んでいる。

箱根の経験値が大きな財産に。

今年度のチームは、箱根駅伝に出場した多くの選手が残る。総合19位と悔しい結果に終わったが、選手たちは当然リベンジに燃えており、更なる飛躍を期待させる。特に昨年度の3年生達が最上級生となり、チームの核としての活躍を見せているのは心強い。

とりわけ駅伝主将・エース両方の立場からチームをまとめる事となった足羽純実（現4）に懸かる期待は大きい。昨年度の予選会をチーム1位のタイムで走り、エースとして挑んだ箱根駅伝では1区ならではの高速レースに大苦戦。区間最下位という苦渋を味わった。だが「箱根に出るだけでは意味が無い、勝負ができなければ。1区のスピードについていけないのは僕しかないと思うので」とすでに気持ちを切り替え虎視眈々と準備を進めている。

2人目は昨年度、最終10区でオレンジの襷を大手町へと運んだ城越流星（社4）。年始早々にケガに泣かされ思うように練習が行えない時期が続いていたが、3月に行われた第19回日本学生ハーフマラソンで実戦復帰。自身も持ち味と語る粘り強い走りに磨きをかけチームを支えていく。



3人目は坂田昌駿（スポ4）。昨年の箱根では7区を任された。今年になって2月に行われた丸亀ハーフマラソン、4月に行われた六大学対抗戦では5000mの自己ベストを更新し続けるなど調子は上向き。チームの起爆剤として注目していきたい選手だ。

若き力も成長。

また現チームには最終学年の選手以外にも、下級生に学年を引っ張る選手が存在。3月の日本学生ハーフマラソンではエース足羽に続く成績を残した細川翔太郎（経3）、3位の成績を残した坂東悠汰（スポ2）は法政にとって必要不可欠な存在だ。チーム戦力としての存在はもちろんのほか、各学年を牽引する役割、そして「彼らに負けた上級生は更に奮起して欲しい」とチーム内競争を生む存在としても坪田監督は期待している。

法政の歴史と伝統。責任と誇り。

彼らが走る理由は、きっと本人達の達成感だけではないだろう。校友会はじめ我々法政関係者は、法政の名を背負って走る選手達を、出来る限り応援しよう、せめて勇気づけよう。往路と復路で10人もの選手が出場し、圧倒的な個人だけではなく、総合的なチーム力がなければ勝つことが出来ない箱根駅伝。上級生と下級生の力がいかに発揮され、チームとしての実力がすべて出せる時が来れば、目標とする結果はおのずとついてくるはずだ。

広報：高見佳宏 協力：スポーツ法政

第93回

箱根駅伝予選会

2016年10月15日(土)09:35スタート

〈オール法政による合同応援企画開催予定〉

オール法政で箱根の襷を掴もう!



SERIES 体育会紹介

ラクロス部

2016年度
体育会 準加盟

ラクロスは北米先住民時代より肉体・精神の鍛錬や神事を目的に行われてきたとされ、19世紀頃に現在のスポーツに発展。日本では1986年慶応大学が初めて創部、当部は1990年創部。フィールドはサッカー場とほぼ同じサイズで、男子は10対10人でヘルメット・上半身防具を着用しオフェンス1m程、ディフェンス1.8m程の先端に網の付いたスティックにより1.8m四方のゴールへ最速150km以上の

シュートを打ち得点を競い合います。男子はボディコンタクト及びボールを保有する選手のスティックを叩くことが出来ます。女子は12対12人で防具は着用せず、アイガード（目の保護器具）とマウスピースのみ着用。ルールは軽度接触やスティックチェックが許されるに留まり、華麗なパスワークとスピード感あるゲーム展開が特徴。当部は関東学生リーグ（男子3部制42大学、女子4部制61大学）の一部に男女共所属。2016年度に体育会準加盟致しました。3年後の正式加盟に向け、また学生日本一を目指し精進しています。ラクロス部への応援宜しくお願い致します。

監督 加藤 武

第24回

法政大学全国卒業生の集い

京都大会 11月11日(金)~13日(日)



京都で『はんなり』

京都大会実行委員会
会長 野口 龍夫



京都府校友会会長 第24回目に全国卒業生の集いを京都で開催させていただきます。日本のふるさと京都で「ほっ」としていただき。精一杯おもてなしいたします。

京都大会のおもてなしは、初日、城陽カントリー倶楽部・東コースでのゴルフコンペ。20組80人で予約しております。歴史のある名門コースです。

大会当日は能楽、金剛流の「石橋」に始まり、圧巻の獅子舞を披露。続いて芸妓の「手打ち」・舞妓の舞と京都らしい華やかな演目

を堪能していただきます。休憩を挟み、オペラを開宴「3ヶ国(日・中・韓)テノールの競演」と銘打ち多彩で芸術性の高い美声に酔っていただきます。懇親会に入って乾杯の後、亀岡太鼓の乱打。

記念式典の講演は、裏千家・千玄室氏、菅義偉官房長官を予定しております

が、政務の都合により長官欠席の場合は、ご容赦ねがいます。これらの演目だけでも必見の価値あります。最後は応援団の演奏と校歌斉唱でお開きです。高らかに歌いましょう!!

3日目のエクスカーションは3つの観光コースを用意しました。いずれも京都らしさを満喫できる厳選コースと自負しております。

京都には多くの歴史的な



建造物・世界文化遺産が14ヶ所あり、2000を超え、神社仏閣が市内各所に点在します。また京都は住んでみたいランキング1位に輝いています。歴史都市であると同時に観光都市であり、更には、37の大学をはじめ世界水準の研究機関が結集する学術研究都市でもあります。多彩な魅力を秘めた「まち」、それが京都です。祇園祭・葵祭・時代祭の京都三大祭りをはじ

め、「五山の送り火」や秋には「鞍馬の火祭り」など、各地区・各時期において、由緒ある様々な祭りが催されます。

みなさま、ぜひ京都へ足を運んでください。お待ちしております。



大会式典・講演会・懇親会

11月11日(金)

ゴルフ大会のご案内

ゴルフ場 城陽カントリー倶楽部 東コース
〒610-0121 京都府城陽市寺田奥山1-46
TEL 0774-52-2525

参加人数 20組80人 (定員になり次第締め切ります。)

表彰式 城陽カントリー倶楽部内コンペルームにて

時間 午前 9:00 OUT/IN同時スタート

参加費 5,000円 (事前に大会登録料と合わせてお振込みください)

プレイ費 16,600円(キャディ付き) 当日ゴルフ場で各自清算
昼食・茶店・売店等は別途個人清算願います。

11月12日(土)

公開講演会

会場 ウェスティン都ホテル京都 瑞穂の間

時間 受付/12:00 開演/13:30

公開講演会

講師 裏千家 千玄室氏
講師 内閣官房長官 菅 義偉氏
長官欠席の場合は、田中優子総長の講演に切り替えます。

卒業生の集い

会場 同一会場にて開催

時間 開演/15:30 終演/20:00頃

演目 能楽、金剛流の「石橋」(庄巻の獅子舞を披露) 芸妓の「手打ち」と舞妓の舞 (京都の華やかさを堪能)。亀岡太鼓 オペラ「3ヶ国(日・中・韓)テノールの競演」 美声に酔う!!

参加費 卒業生 12,000円 同伴者 8,000円

11月13日(日)

エクスカーションのご案内

●全コースとも添乗員が同行し、お世話させていただきます。

Aコース	西本願寺・国立博物館・三十三間堂・湯葉料理	参加費(1人) 12,000円
Bコース	八坂神社・祇園「新門荘」舞妓と昼食・建仁寺	参加費(1人) 14,000円
Cコース	金閣寺・妙心寺・退蔵院(座禅体験) あじろで精進料理	参加費(1人) 11,000円

詳細な問い合わせ先は近畿日本ツーリストへ

お問い合わせ・お申し込み先

第24回 法政大学全国卒業生の集い 京都大会実行委員会

主催 法政大学校友会
主管 法政大学京都府校友会
大会実行委員会会長 野口 龍夫(京都府校友会会長)
大会事務局 井津 裕志(事務局長) TEL 090-3054-8596

第24回 法政大学全国卒業生の集い 京都大会デスク

近畿日本ツーリスト 京都支店
〒604-8005 京都市中京区河原町通三条上ル
近畿日本ツーリスト河原町ビル4階
TEL 075-221-7401
FAX 075-223-5192
営業時間:月~金 9:15~18:00 (土・日・祝日は休業)
担当:池田・小西

最終締め切りは9月30日(金) 必着

第15回 オール法政ゴルフ大会「総長杯」

日時 2016年9月5日(月) 8:00 スタート

会場 キングフィールズゴルフクラブ 千葉県原市新巻377 TEL.0436-36-6111

募集人数 180人(45組)

会費 20,000円(プレイ・飲食代・パーティー込み)
●9月3日(土)以降のキャンセルは返金不可

締切 7月29日(金)
会費納入と合わせてお願いいたします。
●応募多数の場合は先着順となります。

お問い合わせ先 法政大学校友会事務局 TEL.03-3264-1831

オール法政 新年を祝う会

日時 2017年1月28日(土)

場所 グランドニッコー東京台場 (旧:ホテルグランパシフィック)

会費 12,000円(予定)
<同伴家族は8,000円(予定)>

主催 法政大学校友会

編集後記

今春、法政大学への入学志願者が十万人を超えた。全大学で五位、法政ブランドが社会に輝いている。輝くと言えは、法政大学出身で最高裁判事を務められた巨星、遠藤光男先生が逝去された。

家族葬での出棺は、法政大学校歌が吹奏される中で行われたそうだ。

心から母校法政を愛していた先生のお姿に、溢れる涙と共に、心からの感動が沸き起こる。

さて、大学ブランドは卒業生が創ると言われる。まず終身会員に登録を。

校友会副会長(広報担当) 佐々木郁夫

「法政大学校友会」終身会員加入手続きのご案内

法政大学校友会は、校友・大学・後援会と手を携えて諸事業を推進して行くための卒業生による組織です。2013年度卒業生より全員が校友会終身会員として加入しました。

2012年度以前に卒業で、校友会終身会員未加入のOB・OGの皆様は、是非この機会にご加入手続きをお願いします。

終身会費 3万円

(卒業後50年を経過されている方は、終身会費 1万5千円 ※2018年3月まで)

お問い合わせは校友会事務局まで

TEL:03-3264-1831 FAX:03-3264-4770
メール:jimukyoku@hoseinet.jp